説 明書

記載例

2020 年 (令和 2 年) 4 月 1 日

契約日までに説明のため、契約日以前の日付

(発注者)

釧路市長 様

発注者名を選択

住 所 釧路市黒金町7丁目5番地 株式会社釧路市役所建設

氏 名 代表取締役 釧路 太郎



契約書と同様にする

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条第1項の規定により、対象建設工事について下記のとおり説明します。

記

- 1 工事名 団地修繕工事(外壁)
- 2 説明内容 添付資料の通り

3 添付資料

該当するものを塗りつぶし ※該当書類を添付してください

別表 (別表1~3のいずれかに必要事項を記載したもの)

- □ 別表1 (建築物に係る解体工事)
- 別表2 (建築物に係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替))
- □ 別表3 (建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等))

別表1

建築物に係る解体工事

解体をする建築物の構造を 塗りつぶし又はチェック

別解体等の計画等

建築物の構造	告 □鉄骨鉄筋コンクリー	ト造 ■鉄筋コン	クリート造	
		ク造 🗆 🙀	際に着手する日付を記載	
. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	年(令和2年)6月1日		原に有子 9 8 日刊を記載	
工程工程	作業内		分別解体等の方法	
程 ①建築設備・内装材等	建築設備・内装材等の	り取り外し	■ 手作業	
<u>ر</u> ک	■有 □無		□ 手 (* B)	
σ		展」のいずれかを	併用 な 該当するものを	
作 ②屋根ふき材	屋根ふき材 塗りつる	ぶし又はチェック	■ 🗂 塗りつぶし又はチェック	
業	■有 □無		ロ	
内 容 ③ 外装材•上部構造部分	₩ \ \ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	(の形)(歯)	□ 手作業	
容③外装材・上部構造部分	外装材•上部構造部分	がい取り張し	□ 于作業 ■ 手作業・機械作業の併用	
びの世が世がめ、	■有 □無 基礎・基礎ぐいの取り	梅 〕	■ 手作業・機械作業の折用	
● 単一	■有 □無	坂し	□ チャネ ■ 手作業・機械作業の併用	
体	その他の取り壊し		■ 手作業 (域域に来り) 「	
法()	□有■無		■ 手作業・機械作業の併用	
(/				
	■ 上の工程における(1 (9) (9) (4)	ショウ	
工事の工程の概要(順序)	■上の工程における(□その他(
工事の工程の概要(順序)	□その他(7 T	いずれかを	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	□その他(その他の場合の理 ト	7 T		
建築物に用いられた建設資材の量の見込み	□その他(その他の場合の理L → 250.0トン	塗!	いずれかを)つぶし又はチェック	
建築物に用いられた建設資材の量の見込る 廃 特定建設資材廃棄物の種類ごと	□その他(その他の場合の理ト タ 250.0トン	7 T	いずれかを つぶし又はチェック 発生が見込まれる部分(注)	
建築物に用いられた建設資材の量の見込る 廃 特定建設資材廃棄物の種類ごと 乗 量の見込み及びその発生が早	□その他(その他の場合の理L → 250.0トン	塗 り 量の見込み	いずれかを つぶし又はチェック 発生が見込まれる部分(注) ■① □② ■③ ■④	
建築物に用いられた建設資材の量の見込る 廃 特定建設資材廃棄物の種類ごと	□その他(その他の場合の理由 250.0トン の 種類 ■コンクリート塊	塗り 量の見込み 100.0トン	いずれかを つつぶし又はチェック 発生が見込まれる部分(注) ■① □② ■③ ■④ □⑤	
建築物に用いられた建設資材の量の見込る 廃 特定建設資材廃棄物の種類ごと 乗 量の見込み及びその発生が早 物 れる建築物の部分	□その他(その他の場合の理由 250.0トン 種類 ■コンクリート塊	塗り 量の見込み 100.0トン	いずれかを つつぶし又はチェック 発生が見込まれる部分(注) ■① □② ■③ ■④ □⑤ □① ■② □③ ■④	
建築物に用いられた建設資材の量の見込る 廃 特定建設資材廃棄物の種類ごと 乗 量の見込み及びその発生が早	□その他(その他の場合の理由 250.0トン 種類 ■コンクリート塊 『アスファルト・コンクリート塊	塗り 量の見込み 100.0トン	いずれかを つつぶし又はチェック 発生が見込まれる部分(注) ① ① ② ② ③ ■ ④ ○ ⑤ ○ ① ■ ② □ ③ ■ ④	
建築物に用いられた建設資材の量の見込る 廃 特定建設資材廃棄物の種類ごと 乗 量の見込み及びその発生が 物 れる建築物の部分 全ての建設資材の発生量の見込みを記	□その他(その他の場合の理由 250.0トン 種類 ■コンクリート塊	塗り 量の見込み 100.0トン	いずれかを つぶし又はチェック 発生が見込まれる部分(注) ① ① ② ■ ③ ■ ④ ② ⑤ ② □ ① ■ ② □ ③ ■ ④ ③ ⑤ □ ① ■ ② □ ③ ■ ④	
建築物に用いられた建設資材の量の見込る 廃 特定建設資材廃棄物の種類ごと 乗 量の見込み及びその発生が 物 れる建築物の部分	□その他(その他の場合の理由 250.0トン の 種類 ■コンクリート塊 ■アスファルト・コンクリート塊 ■建設発生木材	量の見込み 100.0トン 50.0トン	いずれかを つつぶし又はチェック 発生が見込まれる部分(注) ① ① ② ■ ③ ■ ④ ② ⑤ ② □ ① ■ ② □ ③ ■ ④ ③ ⑤ ■ ① ■ ② ■ ③ □ ④	
建築物に用いられた建設資材の量の見込る 廃 特定建設資材廃棄物の種類ごと 棄 量の見込み及びその発生があ れる建築物の部分 全ての建設資材の発生量の見込みを記	□その他(その他の場合の理由 250.0トン の 種類 ■コンクリート塊 ■アスファルト・コンクリート塊 ■建設発生木材	量の見込み 100.0トン 50.0トン	いずれかを つつぶし又はチェック 発生が見込まれる部分(注) ① ① ② ■ ③ ■ ④ ② ⑤ ② □ ① ■ ② □ ③ ■ ④ ③ ⑤ ■ ① ■ ② ■ ③ □ ④	
建築物に用いられた建設資材の量の見込る 廃 特定建設資材廃棄物の種類ごと 乗 量の見込み及びその発生がいれる建築物の部分 全ての建設資材の発生量の見込みを記 量 (注) ①建築設備・内装材等 ②屋根ふき材	□その他(その他の場合の理由 250.0トン 種類 ■コンクリート塊 ■アスファルト・コンクリート塊 ■建設発生木材 ③外装材・上部構造部分 ④基面	量の見込み 100.0トン 50.0トン 50.0トン **・基礎ぐい ⑤その他	いずれかを つつぶし又はチェック 発生が見込まれる部分(注) ① ① ② ■ ③ ■ ④ ② ⑤ ② □ ① ■ ② □ ③ ■ ④ ③ ⑤ ■ ① ■ ② ■ ③ □ ④	
建築物に用いられた建設資材の量の見込る 廃 特定建設資材廃棄物の種類ごと 乗 量の見込み及びその発生がいれる建築物の部分 全ての建設資材の発生量の見込みを記 量 (注) ①建築設備・内装材等 ②屋根ふき材	□その他(その他の場合の理由 250.0トン の 種類 ■コンクリート塊 ■アスファルト・コンクリート境 ■建設発生木材 ③外装材・上部構造部分 ④基面	を 量の見込み 100.0トン 50.0トン 50.0トン *・基礎ぐい ⑤その他	いずれかを)つぶし又はチェック 発生が見込まれる部分(注) ① ① ② ■ ③ ■ ④ □ ⑤ □ ① ■ ② □ ③ ■ ④ □ ⑤ ■ ① ■ ② ■ ③ □ ④	

別表	支2						
	使用する「特定建設資材」を	建築物に係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替)					
	71.17 C 7 D 10 1 T 7 D 7 T 10 T 10 T	別解体等の計画等					
使用する特定建設							
		·(令和2年)6月1日		₹ .	中級 -		
工程	①造成等	造成等の工事]有 ■無	美	『際に着手する日付を記載 -		
程ごとの作業内容及び解体	②基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの	工事 🗌	有■無			
	③上部構造部分・外装	上部構造部分•外	・装の工事	事 ■	「有」「無」のいずれかを 塗りつぶし又はチェック		
	④屋根	屋根の工事 ■有	1 □無	1	体工事の有無ではなく、工程の		
	⑤建築設備・内装等	建築設備・内装等の工事 口有 中でその作業が発生する場合は			での作業が発生する場合は有		
方法	⑥その他 ()	その他の工事 □有 ■無			いずれかを塗りつぶし又はチェック		
	工事の工程の概要(順序) (解体工事のみ)	■上の工程に⑤→④→③の順序□その他(その他の場合の理由(※解体工事の場合のみ		
棄物	特定建設資材廃棄物の種類ごとの 量の見込み並びに特定建設資材 廃棄物の発生が見込まれる建築物 の部分	種類	畫	量の見込み	発生が見込まれる部分(注)		
				2. 아			
		□アスファルト・コンクリ・	- ト塊 	1	□① □② □③ □④ ン□⑤ □⑥		
					□① □② □③ ■④ ン□⑤ □⑥		
備者	(注) ①造成等 ②基礎 ③上部構造部分·外装	(4)屋根 (5)建築設備·D	7装等 (6)~	- の他1			
^{開与} 特定建設資材廃棄物の発生量の見込み及び							
	発生が見込まれる部分を塗りつぶし又はチェック						

別表3

別衣3		14 . 6 . 11 1.				
解体をする建築物の構造を	建築物以外のもの	外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)				
塗りつぶし又はチェック						
<u> </u>	、PLIAZ/大学の	一計画体				
	別解体等の					
工作物の構造 二鉄筋	コンクリート造 口その)他(
(解体工事のみ)		7	実際に着手する日付を記載	ž		
— ·	クリート ■コンクリート	~ .				
	ファルト・コンクリート	木材 人				
	F(令和2年)6月1日					
	工事 □維持·修繕□		<u>਼ੋ</u> いずれかを			
		下水道 □鉄道	塗りつぶし又はチェッ	ולו		
	他(道路改良工事)		分別解体等の方法	-		
工程 工程	作業内	內容	(解体工事のみ)			
ごの仮設	仮設工事 ■有 □無	£	□ 手作業			
ごしている。		``	□ 手作業・機械作業の併用	1		
<i>の</i> ②±エ	土工事 ■有 □無		□ 手作業	J		
作	TT 1 11 - 11.					
業 ③基礎	基礎工事 ■有 □無		いずれかを塗りつぶし又はチ コ	[ツク		
N STA			※解体工事の場合のみ			
「有」「無」のいずれかを	本構造の工事 ■7	有 口無				
			□ 手作業・機械作業の併用			
塗りつぶし又はチェック	本付属品の工事	■有 □無	□ 手作業			
※解体工事の有無ではなく、工程の「	-		□ 手作業・機械作業の併用			
でその作業が発生する場合は有	ひ他の工事 □有	■無	□ 手作業			
			□ 手作業・機械作業の併用			
丁車の丁程の輝亜(順皮)	上の工程に⑤→@−	- /2 (/ 4				
(般は工事のな)	□その他(ヽずれかを塗りつぶし又はチェ	ツク		
	その他の場合の理由		※解体工事の場合のみ	L		
工作物に用いられた建設資材の量	(0.01)					
全ての建設資材の発生量の見込みを	記載 20トン	1				
※解体工事の場合のみ	種類	量の見込み	発生が見込まれる部分	(注)		
	17 1 Lift			, , ,		
	■コンクリート塊		■① □② □③ □④ トン□⑤ □⑥	:)		
発見込まれる工作物の部分(維持・	■アスファルト・コンクリート塊		$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			
生 修繕・解体工事のみ) 見	■ / ヘノア/レント゚ーコンクリート児	·		:)		
	□建設発生木材	5. 0				
 量	口廷权先生个例					
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造(⑤本体付属品 ⑥その他	特定建設資材	廃棄物の発生量の見込みな	とび 📙		
備考	,, ,		この部分を塗りつぶし又はチェ			
via 3		701113 70X20A1	・ のせい	. , ,		

※工程ごとの作業内容および解体方法について

- 「① 仮設工事」とは、足場囲い、養生、桟橋工、覆工などの設置または撤去等をいう。
- 「② 土工」とは、路盤掘削、土砂等掘削、盛土、埋め戻し、締め固め等を行う工事をいう。
- 「③ 基礎工事」とは、人孔や管渠の基礎、橋脚・橋台の基礎、基礎ぐいなどの設置または撤去等をいう。
- 「④ 本体構造」とは、道路であれば舗装・街きょ等、橋梁であれば橋脚・橋台・桁・舗装等、河川であれば堤防・護岸等の設置または撤去等、管渠であれば、本管の設置・撤去等をいう。
- 「⑤ 本体付属品」とは、防護柵、照明設備、標識などで、具体的には道路や橋梁に取り付けられた照明、擁壁 に取り付けられたガードレール、防音壁、電信柱に取り付けられた信号機、案内板、駐車場に設置されたゲート などが考えられる。